

令和 2 年 度

第 30 回定時総会議案書

日 時 令和2年6月18日（木）午前10時00分

会 場 庄原市シルバー人材センター

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター

シルバー人材センターの基本理念

【 自主 】： 自分のものとして考える

【 自立 】： 自分たちの力で育てる

【 共働 】： 一緒になって働く

【 共助 】： お互いに助け合う

私たちの自覚と心構え

私たちは、シルバー人材センターの活動に参加し、活力ある地域社会づくりに寄与するために、次のことを遵守します。

- 一 私たちは、働くことによる社会参加に喜びと生きがいを求めます。
- 一 私たちは、シルバー人材センター会員としての誇りを持って就業します。
- 一 私たちは、豊かな経験を生かして誠実に仕事に取り組めます。
- 一 私たちは、常に健康と安全に留意し注意力をもって就業します。
- 一 私たちは、会員相互の共働・共助を大切にして仕事の責任を果たします。
- 一 私たちは、ボランティア活動への参加やサークル活動など『できること』『できる範囲で』社会参加の更なる促進を図ります。

第30回 定時総会次第

1 開 会

2 理事長 あいさつ

3 功績者・永年勤続者表彰

4 議長選出

5 定足数報告

6 議事録署名人選出

7 議 事

第1号議案 令和元年度事業報告及び決算の承認について
(令和元年度 監査報告)

第2号議案 理事及び監事の選任について

第3号議案 理事長に対する権限委任について

8 報 告

第1号報告 令和2年度事業計画及び収支予算等について

9 閉 会

第30回定時総会における表彰者名簿

功績表彰

該当者なし

勤続表彰

○ センター会員20年表彰

平成11年4月1日～平成12年3月31日入会者

1	おおもり 大森	てるよし 輝吉	東本町	3	いしだ 石田	みえこ 美江子	川北町
2	きよみつ 清光	まさと 正人	板橋町	4	たきぐち 瀧口	かずこ 和子	東城町

○ センター会員10年表彰

平成21年4月1日～平成22年3月31日入会者

1	さだき 定木	まさる 勝	東本町	16	さかもと 坂本	みすえ 美壽枝	西城町
2	みやわき 宮脇	たかよし 孝好	西本町	17	なかしま 中島	やすのり 康憲	西城町
3	あまの 天野	やすとき 恭時	川西町	18	まきもと 槇本	さとし 聰	西城町
4	いけだ 池田	ゆきみ 幸己	本村町	19	やまね 山根	ひろし 啓志	西城町
5	たなべ 田邊	りゆうこ 柳子	本村町	20	いとう 伊藤	まもる 守	東城町
6	おおがけ 大掛	のぼる 暹	高門町	21	たもり 田森	みつひろ 光洋	東城町
7	たなか 田中	ひでお 秀雄	高門町	22	みやお 宮尾	ひでのり 秀則	東城町
8	すなはら 砂原	みちこ 道子	三日市町	23	しんやま 新山	しんじ 伸治	高野町
9	にわ 丹羽	ひろゆき 弘行	三日市町	24	たまたに 滝谷	しげる 滋	高野町
10	にわ 丹羽	シズエ	三日市町	25	たわ 峠	まさひろ 正裕	高野町
11	たけもと 竹元	ひろあき 弘明	田原町	26	にしむら 西村	かつなり 勝也	高野町
12	たにもと 谷本	ただし 忠	田原町	27	なんぼ 南場	けんじ 賢治	比和町
13	なかま 中間	はつこ 初子	川北町	28	こうげ 甲下	はしめ 肇	総領町
14	あらき 荒木	たかひろ 孝弘	西城町	29	こうげ 甲下	えつこ 悦子	総領町
15	おかだ 岡田	たかひろ 隆博	西城町	30	のぶきよ 信清	さよこ 佐代子	総領町

○ 理事及び監事として3期以上就任し退任される方

1	いとう 伊藤	まもる 守	東城町	2	たもり 田森	みつひろ 光洋	東城町
---	-----------	----------	-----	---	-----------	------------	-----

第1号議案

令和元年度事業報告及び決算の承認について

公益社団法人庄原市シルバー人材センター定款第13条第1項第5号及び第43条の規定に基づき、別紙のとおり事業報告を行い決算の承認を求める。

令和2年6月18日 提出

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理 事 長 富 原 豊 幸

令和元年度 事業報告

I 概 要

内閣府の年次経済報告によると、令和元年度の国内経済は、雇用・所得環境の改善が続き、企業収益が高水準で推移する中、個人消費や設備投資が増加傾向で、緩やかな回復が続いている。とのことであります。

庄原市においては、令和2年3月末現在で、人口 34,559 人、高齢化率 43.0% となり依然として人口減少と超高齢化社会が進行する状況にあります。

また、市は財源不足により市内補助金交付団体への補助金の減額を行うなど厳しい状況もあります。

このような中、当センターの会員数については、令和元年度中の新規入会者が 49 名あり、高齢化などに伴う退会者が 50 名ありました。その結果、令和2年3月末現在 430 名となり、前年と比べて1名の減員となりました。

地区班でのボランティア活動や「庄原シルバーの日」などの広報活動により、新規入会者が多くあったものの退会者がそれを上回った形となりました。

一方、令和元年度の業務実績は、受注金額が 176,648 千円で前年と比べ 3,633 千円の減額、率にして 2.0%減となっています。

この業務実績については、派遣事業は伸びたものの請負事業、独自事業の実績下がったためです。

安全就業については、就業中の傷害事故が 8 件発生し、その内 1 件は重篤事故になりました。事故の多くは、草刈り作業中の事故であり、今まで以上に作業前点検を実施する等、防止対策の徹底が必要と考えます。

また、広報・啓発事業については役員で協議し、今までの活動に加えて、「庄原シルバーの日」を 2 回開催しました。

更に、平成 28 年度から実施している地区班活動に対する補助金交付実績では、令和元年度は 9 班 14 件の活動に対して 165 千円交付しています。

以下、令和元年度の事業の実施状況について報告します。

II 事業の実施状況

1 雇用によらない就業機会の提供

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高齢者にふさわしい地域に密着した仕事を家庭、民間事業所、官公庁等から有償で引き受け、会員の能力、希望等に応じて請負又は委任という形式により提供しました。

- (1) 新規の発注についてはできる限り業務見積りを実施したことで発注者からの請求金額についての苦情は少なくなりました。
- (2) 独自事業については、今年度もしめ飾りの作製・販売と門松の作製・設置及び年賀状印刷を行いました。その実績は前年度比 8.1%の減となりました。この原因は、独自事業にかかわる会員の高齢化などではないかと思えます。また、新たな独自事業の開発について、竹細工へ取り組みました。
- (3) 適正就業ガイドラインを地区別懇談会で会員へ説明しました。公共・民間事業者等発注者へもガイドラインを配布し理解いただくよう説明しました。
- (4) ホームページについては、令和元年 12 月に開設しました。
- (5) 消費税率の改正に伴い見積基準単価を税率アップ分見直しました。
- (6) 請負事業の受注金額については、令和元年度の目標値 162,212 千円に対し、154,317 千円であり、目標値を下回りました。また、前年度と比べ 5,009 千円減額となりました。この主な原因は、除草、剪定ができる会員の減少に伴い、十分な受注ができなかったためと考えます。

2 雇用による就業機会の提供

主には派遣による臨時的かつ短期的な就業機会の提供を民間事業者や官公庁から受注し会員へ提供しました。

- (1) 労働者派遣事業

「広島県シルバー人材センター連合会庄原市事務所」として、労働者派遣事業を実施しました。

- ① 派遣事業の広報については、役員と事務局で年末年始のあいさつ回りなど行い、引き続き派遣事業の発注をお願いしました。
- ② 派遣就業会員の研修については、連合会が行うキャリアアップ研修会等へ複数人参加し、就業に必要な知識の習得を図りました。
- ③ 介護予防・日常生活支援総合事業関係への派遣については実績がありませんでした。
- ④ 屋内作業等への派遣事業については、新規事業が複数件あり実績が伸びています。
- ⑤ 派遣事業受注額については、令和元年度の目標値 21,840 千円に対し、実績額は 19,953 千円であり目標には届きませんでした。前年度と比べ 1,585 千円上回りました。

(2) 職業紹介事業

雇用による就業を希望する会員に、就業機会を確保する職業紹介事業を有料で実施する事業ですが、実績はありませんでした。

3 就業に必要な知識・技能を付与するための講習等

会員の就業上必要な知識・技能を身に付けるための研修会、講習会については、次のとおり実施しました。

- (1) 広島県シルバー人材センター連合会が実施する研修会等については、庄原市が会場となった「刈払機安全衛生講習」へ 6 名が参加し、「派遣会員キャリアアップ研修会」へ 7 名が参加しました。また、中国ブロック役員研修会へ理事 2 名が参加し、スキルアップを図りました。
- (2) 当センター内部での講習会については、西城支所で刈払機の安全使用講習会を開催し 23 名が参加しましたが、3 月に計画していた全地域を対象とした講習会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。
- (3) 安全運転講習については、地区別懇談会と合わせて実施し、講師には庄原警察署からおいでいただき 5 会場で実施しました。参加者は 121 名で前年度より 10 名減りました。

4 事業推進のための諸活動及び社会参加活動等

(1) 普及啓発

- ① 庄原市と連携し、会報「庄原シルバー」の全戸回覧を行うとともに市内の自治振興センターや行政関係施設などに配付し、市民へのシルバー活動の広報啓発に努めました。
- ② シルバー人材センターの広報啓発と会員の親睦を図るため、「庄原シルバーの日」を4月と12月に開催しました。参加者は2回合計で約120名あり物品販売も好調でした。
- ③ 地区班活動については、平成28年度から補助金制度を設けて活動の推進を図ってきました。令和元年度も対象となった活動14件(9班)に対して164千円交付しました。また、参加会員は延136名で前年度と比べて52名増加しました。
- ④ 12月にホームページを開設し、その後入会説明会の日程等会員募集について広報しました。
- ⑤ 市の広報誌へ3回(9月～11月)会員募集広告を載せました。また、2月には会員募集チラシの新聞折り込みも実施しました。
- ⑥ 令和2年3月31日の会員数は430名となり、前年度と比べ1名減となりました。したがって中期計画の目標値446名は達成できませんでした。

(2) 安全な就業

- ① 安全運転の徹底では、令和元年度も安全運転講習を5会場で実施し、徹底を図りました。その結果、就業中の交通事故は起きていません。
- ② 車両の誘導は、安全適正に実施されたものと思います。
- ③ 就業現場でのヘルメットの着用は当然ですが、普段の就業職種と違う職種の場合、ヘルメットを着用していない会員がありました。
- ④ 現場での就業前ミーティングは、「安全チェック表」を活用し行われますが、「安全チェック表」の活用をしていない職域班もあります。事故防止のため改めて現場での事前チェックをお願いします。
- ⑤ 体調による作業の中断等については、会員一人一人が適切な判断をされていると思いますが、熱中症が1件発生しています。
- ⑥ 安全就業パトロールについては、安全委員会を中心に抜き打ちで行いましたが、保護具の着用等おおむね良好でした。ただ口和地域のパトロールが実施できませんでした。
- ⑦ 会員の健康管理については、最低年1回は健康診断を受けておられると思いますが、その結果と医師の指導に基づいた生活を送っていただくよ

うお願いします。

- ⑧ 安全就業研修への参加については、連合会主催の安全就業担当者研修会へ安全委員等4名が参加し、刈払い機安全衛生講習へ6名が参加しました。
- ⑨ 職域班については、特に剪定班の人数が減る中で、剪定会員の会議を持ち協力体制等協議しましたが結局、新規発注者の受注ができない状況になりました。
- ⑩ 今年度も無事故を目指しましたが、重篤事故を含めて8件の人身事故が発生しました。再発防止については、その都度、当事者などと共に事故原因の究明と防止策について協議しました。また、会員への周知については、地区別懇談会や会報で報告しています。

(3) 就業の開拓・拡大

- ① 新規業務の開拓については、会員、役員、事務局がそれぞれの立場、活動範囲で当センターの広報に心がけました。
- ② 女性会員の増員については、前年度と比べ6名増の143名になりました。
- ③ 平成30年度に実施した会員の意識調査を基に、受注した仕事の早期就業を図りました。
- ④ 新たな独自事業の開発のため、今年度も竹細工（熊手）の作製と販売に取り組みました。
- ⑤ 就業率の向上については、令和元年度の目標値85.0%でありましたが、77.4%となりました。

(4) 相談、情報提供

- ① 入会を希望する高齢者に対して、毎月20日（休日の場合は翌開所日）に入会説明会を開催しました。また、定期の日程が難しい入会希望者には随時説明を実施しました。令和元年度は49名（前年度より5名増）の新規入会者がありました。
- ② 毎月20日（休日の場合は翌開所日）の午後からは、会員就業相談日としていましたが、実績はありませんでした。しかし、会員の来所時や電話での相談対応は随時行っています。

(5) 社会参加活動の推進

全国で10月の第3土曜日を「シルバーの日」と定めていることから、市内においても7地域で社会奉仕活動を実施しました。参加会員は161名で前年度より8名減りました。また、地区班でのボランティア活動は、前

年度と比べ件数、参加人数ともに大きく増えています。

(6) 専門部会活動の充実

現役員体制での2年目となるため、各専門部会・委員会の取組みについて、専門部会及び専門委員会設置要綱の所掌に基づき設定し、取り組んできましたが、安全就業（刈払い機）講習会等、取り組めなかったものもありました。

(7) 財政の安定化

- ① 業務執行の効率化と運営コストの削減については、これまでに事務局職員の削減等により取り組んできました。また、常に運営コストの削減等にも留意しています。
- ② 受託料金の未収金根絶を図るため、未納者へは早目に督促し、早期入金となるよう努めてきましたが、未収額は4名 224,800円となりました。引き続き粘り強く未収金の徴収へ努めていきます。

(8) 事務局体制の充実強化

本センターの活動区域は広大であり、シルバー業務を円滑に推進するための拠点として、事務局体制（本所、3支所、1連絡所）を継続しました。

- ① 職員の知識習得については、研修会など10回、延22人が参加し、資質の向上を図りました。
- ② 事務局機能の効率化については、平成29年度からシルバーシステムを更新し業務の効率化を図るとともに、令和元年度は、組織検討委員会の検討結果に基づき、新たな事務分掌を作成し施行しました。

庄原市シルバー人材センター事業実績資料

◎年度別会員数及び就業実績状況

(単位:人)

年度別	会員数			就業実人員実績					
	男性	女性	計	男性	就業率	女性	就業率	計	就業率
平成22年度	278	165	443	227	81.7%	144	87.3%	371	83.7%
平成23年度	299	158	457	221	73.9%	132	83.5%	353	77.2%
平成24年度	280	133	413	225	80.4%	119	89.5%	344	83.3%
平成25年度	267	119	386	217	81.3%	110	92.4%	327	84.7%
平成26年度	275	120	395	217	78.9%	108	90.0%	325	82.3%
平成27年度	277	138	415	224	80.9%	105	76.1%	329	79.3%
平成28年度	278	133	411	236	84.9%	113	85.0%	349	84.9%
平成29年度	284	130	414	233	82.0%	105	80.8%	338	81.6%
平成30年度	294	137	431	233	79.3%	106	77.4%	339	78.7%
令和元年度	287	143	430	232	80.8%	101	70.6%	333	77.4%

◎地域別シルバー会員入会状況

(令和2年3月末の状況)

	地区別人口	60歳以上の人口	シルバー会員数	入会率
庄原地域	17,645	7,844	200	2.55%
西城地域	3,273	1,926	60	3.12%
東城地域	7,409	4,021	60	1.49%
口和地域	1,929	1,051	22	2.09%
高野地域	1,701	967	35	3.62%
比和地域	1,312	805	47	5.84%
総領地域	1,290	684	6	0.88%
計	34,559	17,298	430	2.49%

庄原市高齢者比率

50.05%

◎地域別シルバー会員の入退会動向

(令和2年3月末の状況)

	前年度末の 会員数	年間異動数			今年度末の 会員数	内訳	
		入会者数	退会者数	差引増減		男性	女性
庄原地域	196	23	19	4	200	119	81
西城地域	63	7	10	-3	60	44	16
東城地域	59	9	8	1	60	47	13
口和地域	22	5	5	0	22	19	3
高野地域	33	3	1	2	35	27	8
比和地域	50	1	4	-3	47	28	19
総領地域	8	1	3	-2	6	3	3
計	431	49	50	-1	430	287	143

◎年度別の業務実績の推移

(単位:千円)

	受託事業			独自 事業	合計	派遣 事業	SC事業 + 派遣
	公共	企業	個人				
H22	61,437	45,509	53,999	507	161,452	-	161,452
H23	69,263	49,376	58,731	706	178,076	-	178,076
H24	62,545	35,589	59,491	936	158,561	-	158,561
H25	59,782	28,416	59,810	1,143	149,151	6,793	155,944
H26	65,452	31,048	56,771	1,618	154,890	6,252	161,142
H27	71,923	29,427	52,629	1,850	155,830	8,184	164,014
H28	73,529	29,060	54,898	2,047	159,534	11,004	170,538
H29	73,296	27,161	52,411	2,409	155,277	14,018	169,295
H30	80,391	24,295	54,641	2,587	161,913	18,368	180,281
R1	85,179	21,771	47,367	2,378	156,695	19,953	176,648

◎令和元年度職群別の業務実績状況

実績 区分	受注件数 件	延べ就業人員 人	受託契約額 円
技術群	3	49	175,360
技能群	334	1,783	11,914,657
事務群	0	0	0
管理群	208	5,423	37,711,033
外交群	36	508	6,252,939
一般作業群	2,781	17,509	95,726,032
サービス群	50	857	4,628,301
その他	2	34	286,500
合計	3,414	26,163	156,694,822

令和元年度 地域別事業実績 (H31. 4月～R1. 3月)

(単位:円)

地域	区分	受託事業			独自事業	合計	派遣事業
		公共	企業	個人			
庄原	令和元年度	37,364,586	11,822,979	25,134,226	2,377,840	76,699,631	13,787,839
	平成30年度	37,624,887	14,412,562	29,214,950	2,586,517	83,838,916	13,675,430
	対前年比	99.3%	82.0%	86.0%	91.9%	91.5%	100.8%
西城	令和元年度	12,375,165	2,998,520	5,613,098	0	20,986,783	3,336,931
	平成30年度	11,763,898	2,857,830	6,239,550	0	20,861,278	2,503,628
	対前年比	105.2%	104.9%	90.0%	-	100.6%	133.3%
東城	令和元年度	9,990,863	1,409,350	7,330,960	0	18,731,173	2,828,248
	平成30年度	10,071,249	1,720,740	9,574,730	0	21,366,719	2,188,739
	対前年比	99.2%	81.9%	76.6%	-	87.7%	129.2%
口和	令和元年度	410,000	638,052	1,395,520	0	2,443,572	-
	平成30年度	245,820	639,240	2,231,520	0	3,116,580	-
	対前年比	166.8%	99.8%	62.5%	-	78.4%	-
高野	令和元年度	7,491,168	4,713,021	2,723,300	0	14,927,489	0
	平成30年度	6,666,831	4,664,150	2,315,670	0	13,646,651	0
	対前年比	112.4%	101.0%	117.6%	-	109.4%	-
比和	令和元年度	17,547,514	178,620	4,788,640	0	22,514,774	-
	平成30年度	14,018,727	0	4,449,506	0	18,468,233	-
	対前年比	125.2%	-	107.6%	-	121.9%	-
総領	令和元年度	0	10,390	381,010	0	391,400	-
	平成30年度	0	0	614,824	0	614,824	-
	対前年比	-	-	62.0%	-	63.7%	-
合計	令和元年度	85,179,296	21,770,932	47,366,754	2,377,840	156,694,822	19,953,018
	平成30年度	80,391,412	24,294,522	54,640,750	2,586,517	161,913,201	18,367,797
	対前年比	106.0%	89.6%	86.7%	91.9%	96.8%	108.6%
差引増減額		4,787,884	-2,523,590	-7,273,996	-208,677	-5,218,379	1,585,221

機関会議等開催状況及び各種活動実績

1 総会

名 称	開催年月日	主な議題
第29回定時総会	R1. 6. 11	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成30年度事業実績及び決算等の承認 ● 平成30年度 監査報告 ● 理事長に対する権限委任 ● 令和元年度事業計画及び予算の報告

2 理事会及び監査

名 称	開催年月日	主な議題
監 査	R1. 5. 8	● 平成30年度事業実績・決算監査
	R1. 8. 8	● 令和元年度4・5・6月事業会計監査
	R1. 11. 7	● 令和元年度7・8・9月事業会計監査
	R2. 2. 6	● 令和元年度10・11・12月事業会計監査
第1回理事会	R1. 5. 21	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成30年度補正予算(第4号)の承認 ● 平成30年度事業実績及び決算等の承認 ● 平成30年度事業・決算にかかる監査報告
第2回理事会	R1. 8. 1	<ul style="list-style-type: none"> ● 理事及び監事候補者選考委員の一部変更について ● 配分金規約の一部改正について ● 全国統一社会奉仕活動 ● 地区別懇談会及び安全運転講習
第3回理事会	R1. 11. 13	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年度補正予算(第1号)の承認 ● 事務規程の一部改正について ● 令和元年度職務執行状況の報告 ● 令和元年度4・5・6月監査の報告
第4回理事会	R1. 12. 20	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員給与規定の一部改正 ● 令和元年度7・8・9月監査の報告
第5回理事会	R2. 3. 9	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年度補正予算(第2号)の承認 ● 令和2年度ゴールド会員の承認 ● 表彰規程に基づく被表彰者の承認 ● 令和2年度事業計画、収支予算等の承認 ● 職員就業規則の一部改正について ● 令和元年度10・11・12月監査の報告

3 専門部会及び委員会

名 称	開催年月日	主な議題
総務部会	R1. 7. 18	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年度の取組みについて ● 令和元年度主要事業について
	R2. 2. 19	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年度の取組み状況
事業部会 (苦情相談委員会)	R1. 7. 18	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年度の取組みについて ● 令和元年度主要事業について
	R2. 3. 16	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年度の取組み状況
広報委員会	R1. 5. 21	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年夏季号の発刊について 記事、工程等
	R1. 7. 1	<ul style="list-style-type: none"> ● 夏季号の校正
	R1. 10. 1	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和2年新春号の発刊について 記事、工程等
	R1. 12. 20	<ul style="list-style-type: none"> ● 新春号の校正
安全委員会	R1. 7. 16	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全・適正就業月間の活動について ● 令和元年度事故状況について
	R2. 3. 26	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年度事故発生状況について ● 令和元年度活動状況について ● 令和2年度活動計画について

4 会議・研修会等

名 称	開催年月日	主な議題(内容)		
各種会議等	H31. 4. 23	● 連合会派遣事業業務集中化担当者会議		広島
	H31. 4. 24	● 連合会委託事業説明会		広島
	R1. 5. 24	● 庄原市老人クラブ連合会総会		庄原
	R1. 5. 27	● 連合会派遣事業業務集中化担当者会議		広島
	R1. 6. 4	● 連合会安全就業対策委員会		広島
	R1. 6. 17	● 連合会定時総会		広島
	R1. 7. 10	● 第1回事務局長会議		広島
	R1. 9. 4	● 連合会派遣事業運営委員会		広島
	R1. 11. 6	● 連合会安全就業委員会		広島
	R2. 1. 15	● 連合会適正就業担当者会議		広島
	R2. 2. 13	● 第2回事務局長会議		広島
	R2. 3. 11	● 連合会派遣事業集中化個別相談・引継ぎ		広島
各種研修会等	H31. 4. 9	● 広島県公益法人研修会	2名参加	広島
	R1. 7. 11	● 安全就業担当者研修会	4名参加	広島
	R1. 7. 31	● 連合会派遣システム研修会	2名参加	広島
	R1. 8. 21	● 安全運転管理者講習	1名参加	庄原
	R1. 9. 18	● NRIユーザー研修会	2名参加	広島
	R1. 9. 25・26	● 中国ブロック役員研修会	2名参加	広島
	R1. 10. 30	● 改正労働者派遣法説明会	1名参加	福山
	R1. 11. 8～15	● 派遣会員キャリアアップ研修会	7名参加	三次他
	R1. 11. 22	● 派遣事業実務担当者研修	1名参加	大阪
	R1. 12. 11	● 県内理事長研修会	1名参加	広島
	R2. 1. 24	● 県北部3市シルバー職員研修会	8名参加	三次
	R2. 1. 29	● 連合会福祉家事援助サービス研修	2名参加	広島
	R2. 2. 19	● 西城地域刈払機講習会	22名参加	庄原
	R2. 2. 26	● 連合会実務担当者研修会	2名参加	広島
	R1. 11. 22～12. 10	● 安全運転講習会	121名参加	庄原

5 各種活動等

名 称	開催年月日	主な議題(内容)
要請活動	R1. 10. 1	● 庄原市長へ支援要望 理事長ほか5名
		● 庄原市長へ支援要望 理事長ほか5名
		● 全国シルバー統一要望書提出 理事長ほか5名
社会奉仕・啓発活動	通 年	● フラワー通り花いっぱい活動
	R1. 10. 19他	● 「シルバーの日」ボランティア活動 7地域 161名参加
	R1. 12. 25	● 市役所へ門松・しめ飾りの寄贈設置
地区班広報活動	H31. 4 . 17	● 庄原地区班 市役所の草刈等 21名参加
	R1. 5. 25	● 山内地区班 山内小学校の草刈等 9名参加
	R1. 6. 23	● 西城地区班 旧八幡中学校の草刈り 3名参加
	R1. 7. 3	● 西城地区班 熊野公衆トイレの草刈り 2名参加
	R1. 7. 27	● 東地区班 東小学校の剪定・草刈り 14名参加
	R1. 8. 25	● 本田地区班 峰田小学校の草刈り・撤去 15名参加
	R1. 9. 1	● 高野地区班 市高野支所東側の剪定・草刈 10名参加
	R1. 10. 1	● 敷信地区班 板橋小学校の剪定・草刈 13名参加
	R1. 10. 13	● 総領地区班 おいでん祭で広報活動 5名参加
	R1. 10. 20	● 東城地区班 ふれあい祭で広報活動 4名参加
	R1. 11. 2	● 山内地区班 山内小学校の草刈等 8名参加
	R1. 11. 22	● 庄原地区班 市役所の草刈等 13名参加
	R1. 11. 23	● 西城地区班 子育て支援センター 4名参加
	R2. 1. 30	● 高野地区班 公共施設(トイレ等)の清掃 15名参加
地区別懇談会	R1. 11.22~12.10	● 地区別懇談会 5会場 121名参加
地区班長会議	R1. 4. 25	● 地区班活動補助金制度について他
同好会活動 (独自事業含)	通 年	● カラオケ同好会 定期練習会の開催等
	通 年	● グラウンドゴルフ同好会 会員交流大会等を開催
	通年(週1回)	● パソコン同好会 年賀状等の受託作成
	通 年	● 園芸苔玉同好会 苔玉製作等
	通 年	● しめ飾り門松同好会 しめ飾り・門松の製作・販売
	通 年	● レクリエーション同好会 旅行、吹矢練習等開催
	通 年	● 衣類リフォーム同好会 リフォーム品の製作
	通 年	● 陶芸同好会 陶芸品の製作
事務局連絡会議	6月 7月 10月	● 定時総会対応、新事務分掌の制定

【事業報告の附属明細書について】

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項」に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,568,412	9,875,443	3,692,969
未収金	9,605,274	12,701,997	△ 3,096,723
未収会費	2,000	0	2,000
立替金	54,696	28,470	26,226
前払金	40,760	39,560	1,200
流動資産合計	23,271,142	22,645,470	625,672
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
財政運営積立資産	7,000,000	7,000,000	0
施設整備積立資産	2,200,000	2,200,000	0
車両運搬具取得積立資産	0	5,450,000	△ 5,450,000
特定資産合計	9,200,000	14,650,000	△ 5,450,000
(2) その他固定資産			
建物	475,075	519,448	△ 44,373
車両運搬具	5,984,518	512,478	5,472,040
什器備品	1,006,987	184,295	822,692
預託金	67,510	49,020	18,490
出資金	10,000	10,000	0
リース資産	1,499,266	2,248,900	△ 749,634
その他固定資産合計	9,043,356	3,524,141	5,519,215
固定資産合計	18,243,356	18,174,141	69,215
資産合計	41,514,498	40,819,611	694,887
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	11,197,372	10,521,914	675,458
前受金	972,040	953,164	18,876
預り金	366,906	954,877	△ 587,971
賞与引当金	1,963,706	1,744,926	218,780
短期リース債務	771,019	748,591	22,428
流動負債合計	15,271,043	14,923,472	347,571
2. 固定負債			
長期リース債務	861,148	1,632,167	△ 771,019
固定負債合計	861,148	1,632,167	△ 771,019
負債合計	16,132,191	16,555,639	△ 423,448
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	25,382,307	24,263,972	1,118,335
(うち特定資産への充当額)	(9,200,000)	(14,650,000)	(△ 5,450,000)
正味財産合計	25,382,307	24,263,972	1,118,335
負債及び正味財産合計	41,514,498	40,819,611	694,887

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	156,694,822	161,913,201	△ 5,218,379
受取配分金	127,665,668	130,691,722	△ 3,026,054
受取材料費等	15,984,678	17,916,587	△ 1,931,909
受取事務費	13,044,476	13,304,892	△ 260,416
労働者派遣事業等受託収益	2,384,684	2,265,620	119,064
労働者派遣事業等受託収益	2,384,684	2,265,620	119,064
庄原市受託事業収益	500,000	500,000	0
庄原市受託事業収益	500,000	500,000	0
受取会費	479,000	457,000	22,000
正会員受取会費	435,000	417,000	18,000
特別会員受取会費	44,000	40,000	4,000
受取補助金等	34,815,000	34,135,000	680,000
受取連合交付金	13,539,000	11,739,000	1,800,000
受取市補助金	21,276,000	22,396,000	△ 1,120,000
受取負担金	659,580	935,340	△ 275,760
受取負担金	659,580	935,340	△ 275,760
特定資産運用益	259	583	△ 324
特定資産受取利息	259	583	△ 324
雑収益	21,314	26,560	△ 5,246
受取利息	179	167	12
受取配当金	400	400	0
雑収益	20,735	25,993	△ 5,258
経常収益計	195,554,659	200,233,304	△ 4,678,645
(2) 経常費用			
事業費	191,162,406	193,749,899	△ 2,587,493
支払配分金	127,665,668	130,691,722	△ 3,026,054
支払材料費等	16,204,170	16,964,230	△ 760,060
役員報酬	576,000	576,000	0
給料手当	25,045,121	25,017,609	27,512
臨時雇賃金	450,000	450,000	0
法定福利費	4,728,750	4,639,155	89,595
賞与引当金繰入額	1,848,333	1,653,176	195,157
退職給付費用	887,040	885,498	1,542
福利厚生費	38,580	28,580	10,000
会議費	12,816	13,520	△ 704
旅費交通費	157,062	215,648	△ 58,586
通信運搬費	1,021,337	1,079,938	△ 58,601
減価償却費	1,504,554	1,087,822	416,732
什器備品費	361,089	296,408	64,681
消耗品費	668,382	482,473	185,909
修繕費	619,473	891,031	△ 271,558
印刷製本費	939,899	582,314	357,585
光熱水料費	771,077	940,551	△ 169,474
賃借料	1,869,399	1,979,131	△ 109,732
保険料	1,473,090	1,783,760	△ 310,670
諸謝金	385,500	408,900	△ 23,400
租税公課	816,690	490,358	326,332
委託費	2,674,807	2,156,671	518,136
支払手数料	49,017	45,100	3,917
貸倒損失	1,000	0	1,000
支払利息	60,113	81,626	△ 21,513
雑費	333,439	308,678	24,761

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	3,273,918	3,853,434	△ 579,516
役員報酬	708,000	760,000	△ 52,000
給料手当	1,105,860	1,085,462	20,398
法定福利費	210,717	214,344	△ 3,627
賞与引当金繰入額	115,373	91,750	23,623
退職給付費用	39,000	38,742	258
福利厚生費	1,420	1,420	0
会議費	81,584	77,938	3,646
旅費交通費	181,265	191,780	△ 10,515
通信運搬費	58,739	65,723	△ 6,984
減価償却費	11,723	3,437	8,286
消耗品費	7,961	16,811	△ 8,850
印刷製本費	103,680	244,978	△ 141,298
光熱水料費	62,664	77,467	△ 14,803
賃借料	27,093	10,912	16,181
諸謝金	60,000	30,000	30,000
租税公課	21,900	28,350	△ 6,450
支払負担金	268,500	268,500	0
組織活動助成費	0	400,000	△ 400,000
委託費	70,715	148,372	△ 77,657
支払手数料	2,760	2,628	132
貸倒損失	1,000	0	1,000
雑費	133,964	94,820	39,144
経常費用計	194,436,324	197,603,333	△ 3,167,009
評価損益等調整前当期経常増減額	1,118,335	2,629,971	△ 1,511,636
当期経常増減額	1,118,335	2,629,971	△ 1,511,636
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	224,128	△ 224,128
電話加入権除却損	0	224,128	△ 224,128
経常外費用計	0	224,128	△ 224,128
当期経常外増減額	0	△ 224,128	224,128
当期一般正味財産増減額	1,118,335	2,405,843	△ 1,287,508
一般正味財産期首残高	24,263,972	21,858,129	2,405,843
一般正味財産期末残高	25,382,307	24,263,972	1,118,335
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	25,382,307	24,263,972	1,118,335

正味財産増減計算書内訳表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計 (シルバー人材センター事業)	法人会計	内部 取引等 消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	153,660,842	3,033,980	0	156,694,822
受取配分金	127,665,668	0	0	127,665,668
受取材料費等	15,984,678	0	0	15,984,678
受取事務費	10,010,496	3,033,980	0	13,044,476
労働者派遣事業等受託収益	2,384,684	0	0	2,384,684
労働者派遣事業等受託収益	2,384,684	0	0	2,384,684
庄原市受託事業収益	500,000	0	0	500,000
庄原市受託事業収益	500,000	0	0	500,000
受取会費	239,500	239,500	0	479,000
正会員受取会費	217,500	217,500	0	435,000
特別会員受取会費	22,000	22,000	0	44,000
受取補助金等	34,815,000	0	0	34,815,000
受取連合交付金	13,539,000	0	0	13,539,000
受取市補助金	21,276,000	0	0	21,276,000
受取負担金	659,580	0	0	659,580
受取負担金	659,580	0	0	659,580
特定資産運用益	0	259	0	259
特定資産受取利息	0	259	0	259
雑収益	21,135	179	0	21,314
受取利息	0	179	0	179
受取配当金	400	0	0	400
雑収益	20,735	0	0	20,735
経常収益計	192,280,741	3,273,918	0	195,554,659
(2) 経常費用				
事業費	191,162,406	0	0	191,162,406
支払配分金	127,665,668	0	0	127,665,668
支払材料費等	16,204,170	0	0	16,204,170
役員報酬	576,000	0	0	576,000
給料手当	25,045,121	0	0	25,045,121
臨時雇賃金	450,000	0	0	450,000
法定福利費	4,728,750	0	0	4,728,750
賞与引当金繰入額	1,848,333	0	0	1,848,333
退職給付費用	887,040	0	0	887,040
福利厚生費	38,580	0	0	38,580
会議費	12,816	0	0	12,816
旅費交通費	157,062	0	0	157,062
通信運搬費	1,021,337	0	0	1,021,337
減価償却費	1,504,554	0	0	1,504,554
什器備品費	361,089	0	0	361,089
消耗品費	668,382	0	0	668,382
修繕費	619,473	0	0	619,473
印刷製本費	939,899	0	0	939,899
光熱水料費	771,077	0	0	771,077
賃借料	1,869,399	0	0	1,869,399
保険料	1,473,090	0	0	1,473,090
諸謝金	385,500	0	0	385,500
租税公課	816,690	0	0	816,690
委託費	2,674,807	0	0	2,674,807

(単位：円)

科目	公益目的事業会計 (シルバー人材センター事業)	法人会計	内部 取引等 消去	合計
支払手数料	49,017	0	0	49,017
貸倒損失	1,000	0	0	1,000
支払利息	60,113	0	0	60,113
雑費	333,439	0	0	333,439
管理費	0	3,273,918	0	3,273,918
役員報酬	0	708,000	0	708,000
給料手当	0	1,105,860	0	1,105,860
法定福利費	0	210,717	0	210,717
賞与引当金繰入額	0	115,373	0	115,373
退職給付費用	0	39,000	0	39,000
福利厚生費	0	1,420	0	1,420
会議費	0	81,584	0	81,584
旅費交通費	0	181,265	0	181,265
通信運搬費	0	58,739	0	58,739
減価償却費	0	11,723	0	11,723
消耗品費	0	7,961	0	7,961
印刷製本費	0	103,680	0	103,680
光熱水料費	0	62,664	0	62,664
賃借料	0	27,093	0	27,093
諸謝金	0	60,000	0	60,000
租税公課	0	21,900	0	21,900
支払負担金	0	268,500	0	268,500
組織活動助成費	0	0	0	0
委託費	0	70,715	0	70,715
支払手数料	0	2,760	0	2,760
貸倒損失	0	1,000	0	1,000
雑費	0	133,964	0	133,964
経常費用計	191,162,406	3,273,918	0	194,436,324
評価損益等調整前当期経常増減額	1,118,335	0	0	1,118,335
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	1,118,335	0	0	1,118,335
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,118,335	0	0	1,118,335
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,118,335	0	0	1,118,335
一般正味財産期首残高	15,067,982	9,195,990	0	24,263,972
一般正味財産期末残高	16,186,317	9,195,990	0	25,382,307
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	16,186,317	9,195,990	0	25,382,307

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

(ア) 減価償却資産について、定額法により減価償却を実施している。

(イ) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産について、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

(ア) 賞与引当金について、職員に対する賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減およびその残高

特定資産の増減およびその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
財政運営積立資産	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000
施設整備積立資産	2,200,000	0	0	2,200,000
車両運搬具取得積立資産	5,450,000	0	5,450,000	0
合 計	14,650,000	7,000,000	12,450,000	9,200,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
財政運営積立資産	7,000,000	(0)	(7,000,000)	(0)
施設整備積立資産	2,200,000	(0)	(2,200,000)	(0)
合 計	9,200,000	(0)	(9,200,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	802,940	327,865	475,075
車両運搬具	13,016,993	7,032,475	5,984,518
什器備品	8,378,186	7,371,199	1,006,987
リース資産	3,748,168	2,248,902	1,499,266
合 計	25,946,287	16,980,441	8,965,846

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
高年齢者就業機会 確保事業費等補助金	(公社)広島県シルバー 人材センター連合会	0	5,539,000	5,539,000	0	-
雇用開発支援 事業費等補助金	(公社)広島県シルバー 人材センター連合会	0	8,000,000	8,000,000	0	-
庄原市シルバー人材 センター事業補助金	庄原市	0	21,276,000	21,276,000	0	-
合計		0	34,815,000	34,815,000	0	

6. その他

(1) リース取引関係

(ア) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

① リース資産の内容

その他固定資産…シルバーシステムに係る機器一式(什器備品)

② 減価償却の方法

重要な会計方針「(1)固定資産の減価償却の方法」に記載のとおり

附属明細書

1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記2で記載しているのを省略する。

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,744,926	1,963,706	1,744,926	0	1,963,706

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	30,000
	預金	普通預金 庄原農協本店	運転資金として	6,744,833
		普通預金 庄原農協本店	運転資金として	904,800
		普通預金 広島みどり信用金庫本店	運転資金として	4,698,854
		普通預金 広島銀行庄原支店	運転資金として	66,256
		振替口座 ゆうちょ銀行	運転資金として	1,123,669
	未収金	請負等の発注者に対する未収金	請負等に係る契約金額の未収分	9,605,274
	未収会費	会員に対する未収金	シルバー事業及び管理目的の業務に使用する会費の未収分	2,000
	立替金	庄原市三日市町20-13 教育交流教室つばさ	光熱水料費の立替え金額	51,463
		雇用保険料	職員負担分の概算払い雇用保険料立替え金額	3,233
	前払金	保険料	令和2年度役員賠償責任保険及びシルバー人材センターボランティア保険の保険料の前払い金額	40,760
流動資産合計				23,271,142
(固定資産)				
特定資産	財政運営積立資産	普通預金 広島みどり信用金庫本店	シルバー人材センター事業の運営資金として管理されている預金	7,000,000
	施設整備積立資産	定期預金 広島みどり信用金庫本店	施設の整備のための積立資金として管理されている預金	2,200,000
その他 固定資産	建物	物置 11.23㎡ほか 庄原市山内町字東山	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用	475,075
	車両運搬具	いすゞ エルフ 広島400な231ほか	共用財産であり、うち98.1%は公益目的財産としてシルバー人材センター事業の用に供し、1.9%は管理運用の用に供している	5,984,518
	什器備品	クローラーショベルほか	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用	1,006,987
	預託金	リサイクル料	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用	67,510
	出資金	広島みどり信用金庫本店	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用	10,000
	リース資産	シルバーシステムに係る機器	公益目的保有財産でありシルバー人材センター事業に使用	1,499,266
固定資産合計				18,243,356
資産合計				41,514,498
(流動負債)				
	未払金	配分金201名	シルバー人材センター事業に供する配分金の未払い金額	8,144,598
		支払い費用等	シルバー人材センター事業に供する費用等未払い金額	3,052,774
	前受金	請負等の発注者からの前受金	契約額の前受け金額	63,740
		正会員342名・特別会員44名	令和2年度前受会費等	908,300
	預り金	源泉所得税等	職員からの源泉所得税等預り金	366,906
	賞与引当金	職員に対するもの	職員の賞与の支払いに備えたもの	1,963,706
	短期リース債務	シルバーシステムに係る機器	シルバー事業に使用しているコンピューター及び周辺機器に対するリース債務	771,019
流動負債合計				15,271,043
(固定負債)				
	長期リース債務	シルバーシステムに係る機器	シルバー事業に使用しているコンピューター及び周辺機器に対するリース債務	861,148
固定負債合計				861,148
負債合計				16,132,191
正味財産				25,382,307

収支計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受託事業収益	164,783,000	0	164,783,000	156,694,822	8,088,178
受取配分金	134,240,000	0	134,240,000	127,665,668	6,574,332
受取材料費等	17,119,000	0	17,119,000	15,984,678	1,134,322
受取事務費	13,424,000	0	13,424,000	13,044,476	379,524
労働者派遣事業等受託収益	2,017,000	368,000	2,385,000	2,384,684	316
労働者派遣事業等受託収益	2,017,000	368,000	2,385,000	2,384,684	316
庄原市受託事業収益	500,000	0	500,000	500,000	0
庄原市受託事業収益	500,000	0	500,000	500,000	0
受取会費	490,000	0	490,000	479,000	11,000
正会員受取会費	440,000	0	440,000	435,000	5,000
特別会員受取会費	50,000	0	50,000	44,000	6,000
受取補助金等	34,815,000	0	34,815,000	34,815,000	0
受取連合交付金	13,539,000	0	13,539,000	13,539,000	0
受取市補助金	21,276,000	0	21,276,000	21,276,000	0
受取負担金	671,000	0	671,000	659,580	11,420
受取負担金	671,000	0	671,000	659,580	11,420
受取寄付金	1,000	0	1,000	0	1,000
受取寄付金	1,000	0	1,000	0	1,000
特定資産運用益	2,000	0	2,000	259	1,741
特定資産受取利息	2,000	0	2,000	259	1,741
雑収益	57,000	0	57,000	21,314	35,686
受取利息	1,000	0	1,000	179	821
受取配当金	1,000	0	1,000	400	600
雑収益	55,000	0	55,000	20,735	34,265
経常収益計	203,336,000	368,000	203,704,000	195,554,659	8,149,341
(2) 経常費用					
事業費	201,043,000	△ 1,590,000	199,453,000	191,162,406	8,290,594
支払配分金	134,240,000	0	134,240,000	127,665,668	6,574,332
支払材料費等	17,119,000	0	17,119,000	16,204,170	914,830
役員報酬	576,000	0	576,000	576,000	0
給料手当	25,737,000	△ 600,000	25,137,000	25,045,121	91,879
臨時雇賃金	450,000	0	450,000	450,000	0
法定福利費	5,059,000	△ 330,000	4,729,000	4,728,750	250
賞与引当金繰入額	1,753,000	96,000	1,849,000	1,848,333	667
退職給付費用	922,000	0	922,000	887,040	34,960
福利厚生費	89,000	0	89,000	38,580	50,420
会議費	30,000	0	30,000	12,816	17,184
旅費交通費	248,000	0	248,000	157,062	90,938
通信運搬費	1,231,000	△ 200,000	1,031,000	1,021,337	9,663
減価償却費	2,429,000	△ 730,000	1,699,000	1,504,554	194,446
什器備品費	300,000	62,000	362,000	361,089	911
消耗品費	490,000	179,000	669,000	668,382	618
修繕費	600,000	50,000	650,000	619,473	30,527
印刷製本費	810,000	136,000	946,000	939,899	6,101
光熱水料費	844,000	0	844,000	771,077	72,923
賃借料	1,968,000	0	1,968,000	1,869,399	98,601
保険料	1,517,000	0	1,517,000	1,473,090	43,910
諸謝金	492,000	△ 100,000	392,000	385,500	6,500
租税公課	972,000	△ 155,000	817,000	816,690	310
委託費	2,704,000	0	2,704,000	2,674,807	29,193
支払手数料	48,000	2,000	50,000	49,017	983

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差異
貸倒損失	5,000	0	5,000	1,000	4,000
支払利息	61,000	0	61,000	60,113	887
雑費	349,000	0	349,000	333,439	15,561
管理費	3,678,000	△ 154,000	3,524,000	3,273,918	250,082
役員報酬	764,000	0	764,000	708,000	56,000
給料手当	1,115,000	0	1,115,000	1,105,860	9,140
法定福利費	217,000	0	217,000	210,717	6,283
賞与引当金繰入額	98,000	18,000	116,000	115,373	627
退職給付費用	40,000	0	40,000	39,000	1,000
福利厚生費	3,000	0	3,000	1,420	1,580
会議費	90,000	0	90,000	81,584	8,416
旅費交通費	298,000	△ 100,000	198,000	181,265	16,735
通信運搬費	80,000	5,000	85,000	58,739	26,261
減価償却費	30,000	0	30,000	11,723	18,277
消耗品費	35,000	0	35,000	7,961	27,039
印刷製本費	130,000	0	130,000	103,680	26,320
光熱水料費	71,000	0	71,000	62,664	8,336
賃借料	38,000	10,000	48,000	27,093	20,907
諸謝金	151,000	△ 90,000	61,000	60,000	1,000
租税公課	26,000	0	26,000	21,900	4,100
支払負担金	269,000	0	269,000	268,500	500
委託費	68,000	3,000	71,000	70,715	285
支払手数料	3,000	0	3,000	2,760	240
貸倒損失	5,000	0	5,000	1,000	4,000
雑費	147,000	0	147,000	133,964	13,036
経常費用計	204,721,000	△ 1,744,000	202,977,000	194,436,324	8,540,676
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,385,000	2,112,000	727,000	1,118,335	△ 391,335
当期経常増減額	△ 1,385,000	2,112,000	727,000	1,118,335	△ 391,335
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
電話加入権除却損	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,385,000	2,112,000	727,000	1,118,335	△ 391,335
一般正味財産期首残高	21,858,129	2,405,843	24,263,972	24,263,972	0
一般正味財産期末残高	20,473,129	4,517,843	24,990,972	25,382,307	△ 391,335
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	20,473,129	4,517,843	24,990,972	25,382,307	△ 391,335

収支計算書 (注記)

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差異
【投資活動収支の部】					
<投資活動収入>					
特定資産取崩収入	12,450,000	0	12,450,000	12,450,000	0
財政運営積立資産取崩収入※1	7,000,000	0	7,000,000	7,000,000	0
車両運搬具取得積立資産取崩収入	5,450,000	0	5,450,000	5,450,000	0
投資活動収入計	12,450,000	0	12,450,000	12,450,000	0
<投資活動支出>					
固定資産取得支出	5,800,000	1,290,000	7,090,000	7,017,002	72,998
車両運搬具購入支出	5,800,000	360,000	6,160,000	6,089,047	70,953
什器備品購入支出	0	930,000	930,000	927,955	2,045
リース資産購入支出	0	0	0	0	0
特定資産取得支出	7,000,000	0	7,000,000	7,000,000	0
財政運営積立資産取得支出※1	7,000,000	0	7,000,000	7,000,000	0
車両運搬具取得積立資産取得支出	0	0	0	0	0
投資活動支出計	12,800,000	1,290,000	14,090,000	14,017,002	72,998
投資活動収支差額	△ 350,000	△ 1,290,000	△ 1,640,000	△ 1,567,002	△ 72,998
【財務活動収支の部】					
<財務活動収入>					
リース債務収入	0	0	0	0	0
リース債務取得収入	0	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0	0
<財務活動支出>					
リース資産支出	750,000	0	750,000	749,022	978
リース資産債務返済支出	750,000	0	750,000	749,022	978
財務活動支出計	750,000	0	750,000	749,022	978
財務活動収支差額	△ 750,000	0	△ 750,000	△ 749,022	△ 978
当期収支差額	△ 1,100,000	△ 1,290,000	△ 2,390,000	△ 2,316,024	△ 73,976

(※1) 財政運営積立資産は、期中に7,000,000円取崩し、期末に7,000,000円積み立てた。

監査報告書

令和2年5月1日

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理事長 富原豊幸様

監事 大原重身 

監事 石田泰典 

私たち監事は、公益社団法人庄原市シルバー人材センターの令和元年度における理事の職務の執行について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び定款第25条に基づき監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し業務執行及び財産の状況を調査しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

更に、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、収支計算書）、財産目録及び預金通帳について確認をいたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

第 2 号議案

理事及び監事の選任について

公益社団法人庄原市シルバー人材センター定款第26条の規定に基づく

理事及び監事の任期満了に伴い、定款第13条第1項第1号の規定に基づ

き、次期の理事及び監事の選任を求める。

次期の理事15名及び監事2名の候補者は別紙のとおり

令和2年6月18日 提出

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理 事 長 富 原 豊 幸

(別紙)

理事及び監事 候補者名簿

任期:令和2年6月18日から令和4年度総会の終結時まで

役職名	氏名	住所	生年月日	新任・再任	摘要
理事	ちだきみこ 地田貴美子	中本町一丁目8-20	昭和18年1月1日	再任	正会員
理事	さかた とらみ 坂田 虎美	宮内町1092	昭和16年6月20日	再任	正会員
理事	たまる ひでこ 田丸 秀子	新庄町414-3	昭和19年4月27日	再任	正会員
理事	かちく さちこ 加筑 祥子	川手町625-4	昭和32年6月11日	再任	正会員
理事	たむら とみお 田村 富夫	西城町西城167	昭和23年6月5日	再任	正会員
理事	まつしま たつお 松島 達男	西城町平子66	昭和23年8月3日	再任	正会員
理事	かわかみ きよみ 川上 清美	東城町川西864-1	昭和26年1月10日	新任	正会員
理事	かたおか くにひこ 片岡 邦彦	東城町東城16-2	昭和27年3月19日	新任	正会員
理事	ふくとし としゆき 福歳 年行	口和町向泉215	昭和23年3月16日	再任	正会員
理事	つねしま たけお 常島 武大	高野町新市1449	昭和17年4月5日	再任	正会員
理事	しんやま しんじ 新山 伸治	高野町新市446	昭和17年4月5日	再任	正会員
理事	とみはら とよゆき 富原 豊幸	比和町三河内1968	昭和18年9月23日	再任	正会員
理事	むねかね すみお 宗兼 角夫	総領町稲草521-43	昭和29年3月4日	再任	正会員
理事	しももり かずよし 下森 一克	大久保町53-1	昭和44年11月14日	新任	特別会員
理事	てらもと とよき 寺元 豊樹	比和町古頃1245	昭和35年2月14日	新任	正会員
監事	もりもと じゆんそう 森元 淳三	本村町936	昭和20年5月21日	新任	正会員
監事	いしだ やすのり 石田 泰則	掛田町41	昭和25年1月3日	再任	正会員

第 3 号議案

理事長に対する権限委任について

総会の議決のうち、次に該当する軽微な字句修正等の権限を理事長に委任することについて、総会の承認を求める。

- 1 会員の権利義務に関しない軽微な字句修正並びに違算又は誤字の修正
- 2 行政庁の指示による修正

令和 2 年 6 月 18 日 提出

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター
理 事 長 富 原 豊 幸

第1号報告

令和2年度 事業計画書

I 基本方針

昨年5月1日には、譲位による皇位継承がなされ、元号が「令和」に改元されました。

また、9月から10月にかけては、東日本を相次いで台風が襲い死者、行方不明者合わせて100名を超える大災害となりました。しかし、スポーツ界においては、ラグビーワールドカップで日本チームが8強に入るなど明るいニュースもありました。

一方、今年に入り国内の景気は、新型コロナウイルスの影響により、厳しい状況が続くと見込まれるとのことであります。東京オリンピックまでもが来年に延期となり、先行きが非常に不安な経済状況となっています。

また、全国的な少子高齢化や中山間地域の過疎化が進み、超高齢社会がますます進行しています。

庄原市は、平成17年の合併以来15年が経過しましたが、人口は令和2年3月末で34,559人に減少し、高齢化率も43.0%に達しています。

人生100年時代といわれる中で、生活支援など高齢者への支援が必要となっています。更に、市内でも様々な業種で労働力不足が発生しています。

このようなことから高齢者の多様なニーズの受け皿として、また市内事業所の補足人材として、庄原市シルバー人材センターの担う役割は、ますます重要になっています。

このような中、庄原市シルバー人材センター第3次中期計画を核とし、喫緊な課題であります会員の拡大と就労の開拓、そして安全就業と適正就業に会員、役員、職員が一丸となって取り組んでいかななくてはなりません。

そのためには、会員相互の強い繋がり意識の高揚が必要であり、今年度もセンターの行事、活動へ積極的に参加しましょう。

- ③ 介護予防・日常生活支援総合事業への派遣事業での参入に取り組みます。
- ④ 就業率の向上を図るため屋内作業等軽作業の開拓に取り組みます。
- ⑤ 派遣事業受注金額の目標値 22, 041千円
 (平成30年度実績 18, 368千円)

(2) 職業紹介事業

雇用による就業を希望する高齢者に、就業機会を確保する職業紹介事業を有料で実施するとともに、当該事業推進のため職員の資質向上を図ります。

3 就業に必要な知識・技能を付与するための講習等

就業上必要な知識・技能を身に着けることにより、実際の就業に結び付けるとともにより広い就業分野での仕事の確保と提供を行います。

- (1) 広島県シルバー人材センター連合会が実施する研修会等を積極的に活用し、会員のスキルアップを図ります。
- (2) 当センター内部での研修会等を計画、実施し、知識・技能のレベルアップを図ります。
- (3) 特に安全運転講習と安全就業講習は、毎年度実施することとしており、受講者の参加率を高め事故の防止を図ります。

4 事業推進のための諸活動及び社会参加活動等

(1) 普及啓発

- ① 庄原市と連携し、会報「庄原シルバー」の全戸回覧を行うとともに市内の自治振興センターや行政関係施設などに配付し、市民へのシルバー活動の広報啓発に努めます。
- ② シルバー人材センターの広報啓発と会員の親睦を図るため、新たな広報活動について、実行委員会を設けて協議し実施します。
- ③ 地区班において、地区班内での活動を実施することでシルバー事業の広報啓発に努め会員の拡大を図ります。また、地区班の一定の活動へ活動助成金を交付します。
- ④ ホームページで新規入会説明会の日程等、会員募集について広報します。

- ⑤ 会員の拡大のため募集チラシの新聞折り込みや市の広報紙等、有料広告を検討し実施します。

(2) 安全・適正就業の推進

- ① 安全運転の徹底。特に道路状態や視界が悪い場合は進行・後退しない。
- ② 車両の直前又は直後での誘導はしない。
- ③ 就業現場では、必ずヘルメットを着用する。(安全なところで休憩する場合以外は着用する) ヘルメットを着用しない場合は就労できません。
- ④ 今まで就業した現場であっても、仕事前の安全チェックは必ずすること。
- ⑤ 危険だと思われる現場(個所)は無理をしないで断ること。
- ⑥ 就業現場のリーダー(班長等)は、現場で作業前に安全作業ミーティングを必ず行う。(安全チェック表を活用する)
- ⑦ 会員は、自分の体調(疲労状態など)により作業中途での作業中止等の判断を早めにする。
- ⑧ 無事故就業の実現のため、安全委員会を中心に安全就業パトロールの強化を図ります。(パトロールは抜き打ちで複数回実施)
- ⑨ 会員は、自らの責任で自己の健康管理を実施し、年1回は健康診断を受けるようにしましょう。
- ⑩ 安全就業研修へ積極的に参加し、安全就業基準等の習熟に努めます。
- ⑪ 職域班において、班員の人数や仕事量の調整が必要な場合は、随時検討します。
- ⑫ 今年度も無事故を目指しますが、事故が発生した場合は、原因分析と再発防止策の徹底を図ります。
- ⑬ 適正就業ガイドラインを周知し、その遵守を図ります。

(3) 就業の開拓・拡大

- ① 会員、役員及び事務局がそれぞれの立場や活動範囲で新規業務の開拓に努めます。また、就業拡大のため機械化を検討します。
- ② 介護保険制度改正に伴う家事援助等の発注に対応できるよう女性会員の増員を図り、技能向上のため講習等の受講を推進します。
- ③ 会員の意識調査を基に、受注した仕事の早期就業を図ります。
- ④ 高度な技術の就業に対応できる体制づくりのため、研究・研修活動を支援します。
- ⑤ 就業を開拓・拡大し、就業率の向上に努めます。

令和2年度の就業率目標値 85.0%
(平成30年度実績 78.7%)

(4) 相談、情報提供

- ① 入会希望する高齢者に対して、毎月 20 日（休日の場合は翌開所日）に入会説明会を実施します。また、定期の日程が難しい入会希望者には随時説明を実施します。
- ② 毎月 20 日（休日の場合は翌開所日）の午後からは、会員就業相談日として会員のための就業相談と情報提供を行います。
- ③ 令和 3 年 3 月 31 日の会員数目標値 4 6 3 人
（平成 31 年 3 月 31 日の会員数 4 3 1 人）

(5) 社会参加活動の推進

地域社会への貢献とシルバー活動の普及・啓発のため、地区班でのボランティア活動を実施するとともに、全国統一社会奉仕活動における公共施設等の環境整備を継続して実施します。

5 法人活動と事務局機能の強化

(1) 専門部会活動の充実

新役員体制のもと専門部会・委員会活動の充実を図ります。

(2) 財政の安定化

- ① 会員、役員及び事務局は、常に業務執行の効率化と運営コストの削減に努めます。
- ② 受託料金の未収金根絶を図るため、明確な見積と受託契約の締結を実行するとともに滞納者へは早目に督促し、早期入金となるよう努めます。

(3) 事務局体制の充実強化

本センターの活動区域は広大であり、シルバー業務を円滑に推進するための拠点として、現在の事務局体制（本所、3 支所、1 連絡所）を継続します。

- ① 職員は、シルバー業務全般の理解を深めるとともに、関係知識の習得のため各種研修会等に参加し資質の向上を図ります。
- ② 職員は、厳しい財政事情を踏まえ事務局機能の効率化を図るとともに、組織検討委員会の検討結果に基づく新たな事務分掌の実行など更なる適正な事務執行に努めます。

収 支 予 算 書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	166,256	164,783	1,473
受取配分金	135,145	134,240	905
受取材料費等	17,596	17,119	477
受取事務費	13,515	13,424	91
労働者派遣事業等受託収益	2,195	2,017	178
労働者派遣事業等受託収益	2,195	2,017	178
庄原市受託事業収益	500	500	0
庄原市受託事業収益	500	500	0
受取会費	490	490	0
正会員受取会費	440	440	0
特別会員受取会費	50	50	0
受取補助金等	35,015	34,815	200
受取連合交付金	13,739	13,539	200
受取市補助金	21,276	21,276	0
受取負担金	672	671	1
受取負担金	672	671	1
受取寄付金	1	1	0
受取寄付金	1	1	0
特定資産運用益	1	2	△ 1
特定資産受取利息	1	2	△ 1
雑収益	28	57	△ 29
受取利息	1	1	0
受取配当金	1	1	0
雑収益	26	55	△ 29
経常収益計	205,158	203,336	1,822
(2) 経常費用			
事業費	202,461	201,043	1,418
支払配分金	135,145	134,240	905
支払材料費等	17,596	17,119	477
役員報酬	576	576	0
給料手当	26,046	25,737	309
臨時雇賃金	463	450	13
法定福利費	4,482	5,059	△ 577
賞与引当金繰入額	2,030	1,753	277
退職給付費用	1,288	922	366
福利厚生費	90	89	1
会議費	20	30	△ 10
旅費交通費	208	248	△ 40
通信運搬費	1,118	1,231	△ 113
減価償却費	2,538	2,429	109
什器備品費	300	300	0
消耗品費	569	490	79
修繕費	700	600	100
印刷製本費	700	810	△ 110
光熱水料費	883	844	39

(単位：千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
賃借料	1,853	1,968	△ 115
保険料	1,499	1,517	△ 18
諸謝金	465	492	△ 27
租税公課	851	972	△ 121
委託費	2,588	2,704	△ 116
支払手数料	79	48	31
貸倒損失	0	5	△ 5
支払利息	38	61	△ 23
雑費	336	349	△ 13
管理費	3,674	3,678	△ 4
役員報酬	816	764	52
給料手当	1,137	1,115	22
法定福利費	207	217	△ 10
賞与引当金繰入額	98	98	0
退職給付費用	58	40	18
福利厚生費	3	3	0
会議費	83	90	△ 7
旅費交通費	255	298	△ 43
通信運搬費	108	80	28
減価償却費	32	30	2
消耗品費	34	35	△ 1
印刷製本費	150	130	20
光熱水料費	73	71	2
賃借料	34	38	△ 4
諸謝金	80	151	△ 71
租税公課	36	26	10
支払負担金	270	269	1
委託費	57	68	△ 11
支払手数料	5	3	2
貸倒損失	0	5	△ 5
雑費	138	147	△ 9
経常費用計	206,135	204,721	1,414
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 977	△ 1,385	408
当期経常増減額	△ 977	△ 1,385	408
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 977	△ 1,385	408
一般正味財産期首残高	22,878	24,263	△ 1,385
一般正味財産期末残高	21,901	22,878	△ 977
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	21,901	22,878	△ 977

収 支 予 算 書 (注記)

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資産取崩収入	7,000	12,450	△ 5,450
財政運営積立資産取崩収入	7,000	7,000	0
車両運搬具取得積立資産取崩収入	0	5,450	△ 5,450
投資活動収入計	7,000	12,450	△ 5,450
<投資活動支出>			
固定資産取得支出	0	5,800	△ 5,800
車両運搬具購入支出	0	5,800	△ 5,800
特定資産取得支出	7,000	7,000	0
財政運営積立資産取得支出	7,000	7,000	0
車両運搬具取得積立資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	7,000	12,800	△ 5,800
投資活動収支差額	0	△ 350	350
【財務活動収支の部】			
<財務活動収入>			
財務活動収入計	0	0	0
<財務活動支出>			
リース資産支出	772	750	22
リース資産債務返済支出	772	750	22
財務活動支出計	772	750	22
財務活動収支差額	△ 772	△ 750	△ 22
当期収支差額	△ 772	△ 1,100	328

令和2年度 資金調達及び設備投資の見込み

(1) 資金調達の見込み

借り入れ予定の有無		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	
事業 番号	借入れ先	金額(限度額)	使 途
-	-	-	-

(2) 設備投資の見込み

当期中の重要な設備投資(除却・売却を含む)予定の有無

設備投資予定の有無		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	
事業 番号	計画内容	支出又は収入予定額	資金調達方法又は取得資金の使途
-	-	-	-

庄原市シルバー人材センター

会員スローガン

◎ 明るく 楽しく 元気よく

今日も一日社会貢献

小池 毅司 作 (本村町)

安全就業スローガン

◎ いつまでも 若いと思うな 事故のもと

松崎 孝 作 (西城町)

◎ 気を抜くな これくらいならと思う心がミスのもと

宮脇 みつ江 作 (春田町)

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター

○ 本 所	〒 727-0021
庄原市田園文化センター 道路向かい南側	庄原市三日市町20番地13 TEL:0824-72-1135 FAX:0824-72-8733
○ 西城支所	〒 729-5742
西城保健福祉総合センター しあわせ館内	庄原市西城町中野1339 TEL:0824-82-3005 FAX:0824-82-2223
○ 東城支所	〒 729-5121
庄原市役所東城支所内	庄原市東城町川東1175 TEL:08477-2-4948 FAX:08477-3-0051
○ 北部支所	〒 727-0301
比和ふれあいセンター内	庄原市比和町比和792 TEL:0824-85-2359 FAX:兼用
○ 総領連絡所	〒 729-3702
甲下 肇宅内	庄原市総領町亀谷116-1 TEL:0824-88-2942 FAX:兼用

シルバー人材センター



庄原シルバー **3** つのよろこび

- 健康である よろこび
- 就業できる よろこび
- 感謝される よろこび